

首相：バーレーンは日本の協力的姿勢に謝意を表す。

日本の首相はバーレーンの発展における首相の多くの努力を評価。

農業、保健、マネー・ロンダリング、医療研究の4つの協力文書を署名。

両首脳の立ち会いの下、4つの協力文書の署名がおこなわれた。

- ① 農業協力に関する日本国際協力センター（JICE）と地方自治・都市計画省との覚書
- ② 医療分野での協力に関する厚生労働省と保健省との間の覚書
- ③ マネー・ロンダリング及びテロ資金供与に関する情報交換に関する国家公安委員会と内務省との覚書
- ④ 臨床研究に関する SBI ファーマとキング・ハマド大学病院との間の合意文書

また、安倍晋三首相をはじめとした日本の代表団の訪問を祝し、ハリーフア首相主催で晩餐が開かれ、バーレーン国を代表する政府関係者や企業関係者が出席した。

到着時の出迎え

ハリーフア首相と政府関係者は二日間の訪問を予定している安倍首相と日本代表団を到着時に出迎えた。この訪問中に、両首脳は両国間の関係を深め、様々な分野において協力を拡大することについて話し合う予定。

出迎え時には首相室関係者や両国の大使なども出席した。

VIP ホールでの短い休憩の後、ハリーフア首相は両国関係のこれまでの歴史や二国間協力の未来についてプレゼンを行い、その後、両首脳は安倍首相の滞在先に向かった。

また、アブドゥルアジーズ・ビン・モハンマド・アル＝ファーデル議会担当相をはじめとする安倍首相に同行するチームが構成された。